「秋水」― 秋の水を表す、美しいことば

「秋水（しゅうすい）」という言葉をご存じですか？「秋水」とは、秋の澄みきった水を表す言葉です。暑い夏が過ぎ、少しずつ空気が澄んでくる秋。青く高い空や色づき始めた木々が水面に映る景色には、秋ならではの静かで清らかな美しさがあります。私たちにとって「水」は、飲んだり、料理をしたり、お風呂に入ったりと、毎日の暮らしに欠かせないもの。けれど日本では昔から、水は暮らしを支えるだけでなく、季節の移ろいや自然の美しさを感じさせてくれる存在でもありました。秋水という言葉も、そんな日本人と水との深いつながりを感じさせてくれる言葉のひとつです。秋のお出かけで川や湖、水源などを訪れたときには、ぜひ水面にも目を向けてみてください。いつもの景色の中にも、「秋水」と呼びたくなるような秋ならではの美しい水の風景が見つかるかもしれません。



まだまだあります、美しい「水のことば」

清水（しみず）

地中や岩間などから湧き出る、澄んだ水。昔から人々の暮らしを支えてきました。

水鏡（みずかがみ）

静かな水面に、空や山、木々などが鏡のように映る様子。風のない日の湖や池で見られる美しい景色です。

せせらぎ

浅い川などを水がさらさらと流れること、またその音。

湧水（ゆうすい）

地下を流れてきた水が、地表へ自然に湧き出したもの。

ともだち募集中

公式アカウントはじめました

QRコードで簡単登録

ID検索で登録

@002efvsu

株式会社クリスター

お友だちになると、最新のイベント情報やおトクなお知らせがスマホに届きます♪

ミネラルクリスターに関する
お問い合わせはこちら

みずたまり



株式会社クリスター月刊広報誌　2026年9月号

発行元：株式会社クリスター
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目5−1 博多大博通ビルディング7F
発行日：2026年 9月 1日

今月号も内容盛りだくさんでお届けします！
2026年9月号のみずたまりをお楽しみください。

未来の「水」を育む森を守るために…

このたび株式会社クリスターは、福岡市水道局が取り組む水源の森づくりに賛同し、「ふくおか水源の森サポーター（植樹サポーター）」として認定されました。今回クリスターでは、広葉樹の苗木300本分を支援。令和8年度から令和10年度までのサポーターとして、福岡市水道局より認定証をいただきました。私たちが毎日当たり前のように使っている「水」。その水を未来へつないでいくために、森林はとても大切な役割を担っています。森に降った雨は、土壌に蓄えられながらゆっくりと地下へ浸透し、川や地下水へとつながっていきます。森林を守り育てることは、豊かな水環境を守ることにもつながります。クリスターはこれまで、「水」に携わる企業として、皆さまの暮らしに身近な水と向き合ってきました。だからこそ、設備を通して水を届けるだけではなく、その水を育む自然や環境にも目を向けていきたいと考えています。今回支援した300本の苗木は、これから長い年月をかけて少しずつ成長し、未来の森をつくっていきます。認定証に記載された参考値では、300本の広葉樹が生涯（約80年）で吸収するCO2量は約19.2トン。小さな苗木から始まる取り組みですが、その一本一本が未来の水や環境を守る力に繋がっていきます。水を大切にすること。そしてその水を育む森を大切にすること。これからも私たちクリスターは、「みんなが幸せになる　いい水のまちづくり」を目指し、地域の皆様と共に、未来に繋がる取り組みを続けてまいります。



HPはこちら➡

ふくおか水源の森サポーター

株式会社クリスターは…

建物すべてに、安心で清潔、美味しいミネラル水をお届けしています。
まち全体の水が良い水になることで健康的でワクワクした日々を過ごせます。
私たちはみんながしあわせになる、安心・安全な“良い水のまちづくり”に取り組んでいます。

オールミネラル水化システム“ミネラルクリスター”とは

良質な天然水とは、雨水が良質な土壌を浸透していく中で、充分にミネラル分を含んだ湧き水です。
ミネラルクリスターとは、まさに良質な天然水が生成される過程をコンパクト化したものです。建物の給水元に製品を設置することで、すべての水をミネラルウォーターに改質させます。住宅、食品工場、医療・介護施設等あらゆる施設で利用されています。

阿蘇・白川水源を訪ねて
～水の恵みを体感～

先日、水の源を学び、その恵みを実際に体感するため、熊本県南阿蘇村にある「白川水源」を訪れました。水源に足を踏み入れると、周囲は驚くほど涼しく、目の前に広がる水は底までくっきり見えるほどの透明度。水底から「ぶくぶく」と絶え間なく水が湧き出す様子はとても神秘的で、普段何気なく使っている“水”が自然の中から生まれていることを、改めて実感することができました。敷地内に鎮座する「吉見神社」にも参拝し、水の恵みに感謝。その後、白川水源の湧き水を採水して次の目的地へ向かいました。ちなみに持ち帰った湧き水は自宅でもいただき、子どもたちも「おいしい！」とごくごく飲んでいました。









次のページへ続く➡

インスタは
こちらから

みんながしあわせになる
“良い水のまちづくり”

株式会社クリスター
HP はこちらから

“一人一花運動”とは、市民･企業･行政一人ひとりが、 公園や歩道、会社、自宅など、ありとあらゆる場所での花づくりを通じて、人のつながりや心を豊かにし、まちの魅力や価値を高める、花によるまちづくりを目指す取り組みです。
我々クリスターも福岡市推進『一人一花運動』に参画しています。花による彩りと潤いのあるまちづくりを通して、わがまち福岡が豊かになることを願っています。

お昼は「高森田楽の里」へ。昔ながらの茅葺屋根の建物の中で、囲炉裏を囲み、串に刺した食材をじっくり焼いていただきました。日常ではなかなか味わうことのできない昔ながらの食文化と、どこか懐かしい空間を楽しむことができました。





食後は「阿蘇大御神御足跡石」へ。大岩近くの広場で、白川水源から汲んできた湧き水を沸かし、コーヒーと紅茶を淹れてひと休み。目の前には阿蘇の雄大な山々。そこで生まれた水を使い、その景色を眺めながら味わう一杯は、いつものコーヒーや紅茶とはひと味違う、格別のおいしさでした。今回の水源巡りを通して、私たちの暮らしに欠かせない水が、豊かな自然の中で育まれていることを身近に感じることができました。これからも、水に携わる会社として、水の源や自然とのつながりを実際に見て、触れて、感じる機会を大切にしていきたいと思います。



ほっとコラム

9月は「長月（ながつき）」とも呼ばれます。秋が深まるにつれて夜が長くなる「夜長月（よながづき）」が由来ともいわれています。まだ暑さの残る日もありますが、朝晩の風や虫の声に少しずつ秋の訪れを感じる季節です。夏の疲れが出やすく、昼夜の寒暖差も大きくなるこの時期は、食事や睡眠をしっかりとり、体調を整えることが大切です。暑さが和らいでも、こまめな水分補給を忘れないようにしましょう。
また、9月は「防災月間」でもあります。災害への備えを見直す機会として、非常食や防災用品とともに、生活に欠かせない「水」の備えについても確認しておきたいですね。季節の変わり目を健やかに過ごしながら、実りの秋を楽しんでいきましょう。



クリスター書籍出版しています！

株式会社学研より「生命の水はミネラルバランス」を出版しました。

弊社創業者の水とミネラルへの想いがつまった一冊です。

ネット通販にて販売中！ぜひご覧ください